



編集・発行 | 済生会鹿児島地域福祉センター／武岡5丁目51-10
電話 099-284-8250(代) | URL <http://www.saiseikai-kg.jp/>

島のブルースと島唄

うっとおしい梅雨もようやく明けて、吹く風も次第に夏めいてきました。
西郷どんブームの追い風もあって今年は奄美が半端なく熱い…

奄美なちかしゃ 蘇鉄のかげで 泣けばゆれます サネン花ヨ
ながい黒髪 島むすめ 島むすめヨ
加那はいまごろ 起きてか寝てか 淋しがるせる 浜千鳥ヨ
南風のふく夜は ねむられぬ ねむられぬヨ

昭和40年に、三沢あけみ・和田弘とマヒナスターズがリリースした「島のブルース」は、作曲者の渡久地政信が少年時代を過ごした西郷どんの流謠(るたく)地龍郷町をテーマにした曲。「加那」は西郷さんの島妻。婚姻時に「愛」の名を与えて「愛加那」に改名したといわれています。

奄美には、各島や島内の集落ごとに様々な「島唄」が歌い継がれています。日々の暮らしに根ざした島唄があり、喜びや悲しみを共有しながら縁(えにし)を繋いできました。

行きゆんにゃ加那 吾きや事忘れて 行きゆんにゃ加那 打つ発ちゃ 打つ発ちゃが
行き苦しや ソラ行き苦しや 阿母(あんな)と慈父(じゅう) 物憂や考えんしょんな
阿母と慈父 米取てい 豆取てい 召しよらしゅんど ソラ召しよらしゅんど
目め覚めて 夜や夜ながと 目め覚めて汝きや事 思めばや 眠ぶららぬ ソラ眠ぶららぬ

蛇三線の伴奏に合わせて歌い継がれてきた「行きゆんにゃ加那」は、北部奄美の代表的な島唄のひとつで離別の歌です。どこか懐かしく悲しみを帯びたこの唄は、方言は解らなくても唄に込められた溢れる情愛が切々と伝わり胸を熱くします。この唄の「加那」は「愛しい人」と解されています。

7月 行事予定表

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
1 武デイ：七夕飾り作り	2 特養：理容 武デイ：七夕飾り作り 武デイ：ぐらぐら傘の玉入れ	3 武デイ：七夕飾り作り 武デイ：魚釣りゲーム	4 ケアハウス：音楽倶楽部 武デイ：七夕飾り作り 武デイ：ゴルフ	5 なでしこの杜：カラオケ ケアハウス：移動販売車 武デイ：豆玉うつしゲーム 武デイ：トランプ	6 GHハイランド：音楽クラブ GH5丁目：音楽クラブ ケアハウス：麻雀倶楽部 武デイ：豆玉うつしゲーム 武デイ：ゴーヤチャンプル	7 GHハイランド：七夕 特養：七夕会 武デイ：ティッシュとばしゲーム 武デイ：ゴーヤチャンプル	
8 GH5丁目：七夕 武デイ：風鈴作り	9 GHハイランド：臨床美術 武デイ：ティッシュとばしゲーム 武デイ：風鈴作り	10 ケアハウス：買い物送迎 特養：美容 武デイ：ぐらぐら傘の玉入れ 武デイ：思い出しゲーム	11 ケアハウス：あん摩マッサージ ケアハウス：抹茶倶楽部 武デイ：魚釣りゲーム 武デイ：ちくわのカレー炒め	12 ケアハウス：移動販売車 武デイ：ゴルフ 武デイ：ちくわのカレー炒め	13 GHハイランド：音楽クラブ GH5丁目：音楽クラブ ケアハウス：カラオケ倶楽部 武デイ：ストローとばしゲーム 武デイ：ペンギンカード作り	14 武デイ：てるてる坊主発掘ゲーム 武デイ：ペンギンカード作り	
15 武デイ：ぐらぐら傘の玉入れ	16 GHハイランド：臨床美術 特養：理容 武デイ：てるてる坊主発掘ゲーム 武デイ：ナスの煮浸し	17 なでしこの杜：夏祭り ケアハウス：映画倶楽部 武デイ：ティッシュとばしゲーム 武デイ：ナスの煮浸し	18 ケアハウス：音楽倶楽部 武デイ：豆玉うつしゲーム 武デイ：思い出しゲーム	19 なでしこの杜：茶話会 ケアハウス：移動販売車 武デイ：魚釣りゲーム 武デイ：ミニ吹き流し作り	20 GHハイランド：音楽クラブ GH5丁目：音楽クラブ ケアハウス：カラオケ倶楽部 武デイ：ぐらぐら傘の玉入れ 武デイ：トランプ	21 武デイ：ゴルフ 武デイ：きゅうりの中華スープ	
22 武デイ：きゅうりの中華スープ	23 武デイ：魚釣りゲーム 武デイ：トランプ	24 GHハイランド：ドライブ 武デイ：豆玉うつしゲーム 武デイ：花火の壁飾り作り	25 GHハイランド：ドライブ ケアハウス：抹茶倶楽部 武デイ：蹴ってカップイン 武デイ：花火の壁飾り作り	26 ケアハウス：移動販売車 特養：美容 武デイ：ストローとばしゲーム 武デイ：花火の壁飾り作り	27 GHハイランド：音楽クラブ GH5丁目：音楽クラブ ケアハウス：買い物送迎 武デイ：蹴ってカップイン 武デイ：ミニ吹き流し作り	28 GH5丁目：地区夏祭り見学 ケアハウス：夏祭り・誕生会 ケアハウス：絵画倶楽部 武デイ：ストローとばしゲーム 武デイ：思い出しゲーム	
29 武デイ：カレンダー作り	30 武デイ：ゴルフ 武デイ：カレンダー作り	31 なでしこの杜：誕生会 武デイ：蹴ってカップイン 武デイ：カレンダー作り	※GHハイランド → グループホーム武岡ハイランド ※GH5丁目 → グループホーム武岡5丁目 ※武デイ → 武岡台デイサービスセンター			☆ 武岡台デイサービスセンター パワーリハビリ・カラオケ・生活リハビリ等 レクリエーションを毎日、日替わりで 行っています！	

回想法への取り組み

グループホーム武岡五丁目では、現在、「回想法」に取り組んでいます。回想法とは、昔懐かしい写真や音楽、馴染み深い家庭用品などを見たり、触れたりしながら昔の思い出を語り合う一種の心理療法です。期待される効果として、昔のことを思い出して、言葉にしたり、相手の話を聞いて刺激を受けたりすることで脳が活性化し、活動性や自発性、集中力の向上、自発語の増加が促され、認知症の進行予防と精神的な安定がもたらされると期待されています。

当苑では、昔の映像を年代ごとにまとめた映像DVDをNHKより借り受け、1回30分から1時間ほど映像を見ながら、そこから連想される昔の思い出を皆様で語り合っております。他の方の話を聞きながら、さらに昔の事を思い出したり、楽しく、穏やかな時間を過ごされています。

回想法について興味のある方は、どうぞ“グループホーム武岡五丁目”までご連絡ください。

グループホーム武岡五丁目

昨今、高齢者の自動車事故がニュースで取り上げられる場面をよく目にします。自動車の運転が生活の一部となっている方も多い中で、いつまで、運転するのは大きな課題ではないでしょうか。

昨年3月に施行された改正道路交通法では、75歳以上の高齢者が免許更新の際、「認知症の恐れがある」と判定されると、医師による診断が義務付けられ、医師が認知症と診断すれば、運転免許は停止されるか取り消されるとなっています。

警察庁によると昨年3月12日から今年3月31日までに「認知機能検査」を受検し、「認知症の恐れがある」と判定された75歳以上のドライバーは5万7,099人。その後、医師の診断を受けた人は1万6,470人で、診断を受けた人のうち、免許の取り消しや停止となった人は1,892人でした。一方、免許が継続となった人は1万3,063人でしたが、条件なしの継続となったのは3,500人で、9,563人は「今後認知症になる恐れがある」などとされ、半年程度してから、改めて診断書の提出が必要と判断されました。

さて、この報告をどのように考えられるでしょうか。現在車社会の中、生活の足となっている車の運転が出来なくなった場合の支援や援助のお手伝いができればと思っております。

ホームヘルプステーション高喜苑